

まちの先生講座 講座企画書

講師名 望月 雅枝

講師紹介（自己紹介）認定音楽療法士 Music Therapy ポコの部屋
代表 その他入間市内の高齢者施設・成人障がい者施設・一般保育園・介護予防サークル等で音楽療法を担当。



講座名 必要なのにできない音楽～今こそ考えよう介護予防～

PRポイント（受講を希望する方に分かりやすくご記入ください）

コロナウィルスの感染拡大で、音楽関係の活動や教育は、「歌わない」ことを求められています。しかしこんな時こそ、私たちに必要なのは“おんがく”で楽しく心癒される時間です。それをどのような形で実現できるのか、皆さんで考え体験していただきたいと思います！

講座内容（教えていただく内容、スケジュール等 具体的にお書きください）

【1コマ目】

まずは音楽療法とは何か、そして高齢者社会に求められている音楽療法的介護予防とは何か、を資料、スライドを見ながら学んでいきます。高齢になるほどに声を出すことは大切で、長生きの基といえます。発声も人数その他の環境条件を見ながら、密にならない活動をしていきます。

【2コマ目】

日本の歌は、そのメロディー、詩とともに美しい情景を表現し、人の心を細やかに表すものであります。季節、時間、色、香り、等々が 短い曲の中に人の想いととも歌われている。なんと奥の深いものでしょうか？ここでは例えば古くから歌われている『子守唄』について考え、声や楽器で表現してみましょう。

【3コマ目】

日本の歌とは、童謡、物語歌、唱歌、流行歌、民謡等いろいろとあります。それぞれに2コマ目に学んだ特徴が含まれている曲を皆さんからも持ち寄っていただき、互いに考え、その曲の素晴らしさを味わいましょう。コロナに負けず音楽を楽しむ方法は、鑑賞、楽器使用などだけでなく、まだまだあります！文学、美術、地理など皆さんの知的好奇心を駆使していただきます！

受講者に持参してもらう物

手鏡、水分補給用の飲み物、必要でしたらフェイスガード・消毒用の薬品等（ご自分用）
なお 全体用の部屋の消毒、換気は講師が気をつけます。

使用教材

毎回配布します。またスライドを使用します。